

校訓「大志」～世界の平和に貢献し、人類に奉仕する大志をもって  
人となれ人，人となせ人，母校よ永遠なれ～

# ヨフタが丘

奄美市立朝日小学校  
学校だより  
令和3年10月28日

# 光り輝く 朝日っ子

児童数667人 教職員数48人

便利さの裏に・・・

校長 藤田 柳生

「何分電話しているの！電話はただじゃないんだから」と昔親からよく言われたものでした。東京などにかける時は、夜9時以降電話代が安くなるのを見計らって、10円玉をしこたま握りしめて電話をしたものでした。今はその固定電話や公衆電話からPHS、携帯電話へと変わっていきました。その携帯電話も電話機能だけからSNSなどの電話に替わるツールやパソコンと同様にインターネットにつなげるツールと大変便利な時代となってきました。

その電話の変遷により、連絡手段も電話からメールやラインやツイッターなどへと変わってきています。メールやラインなどは相手の時間等を気にせず送信することができます。また、ツイッターなども自分が今気になっていることをつぶやき今の自分を知らせることができます。私自身も家族内でのラインでは、今の様子を伝えたり、連絡する内容をラインしたりすることで非常に便利だと感じています。

しかし、この便利さも使い方に相手意識がないと非常に困る場合もあるのではないかと思います。例えば、連絡事項を載せただけに「既読」にいつまでたってもならないと思ったり、ツイッターで自分のことではなく他の人のことをつぶやいたりなどです。ある人は、SNSが普及することで「誹謗中傷」することが当たり前になってきたとも言っています。自分が楽しかったことやすばらしさに気づいたなどの良いことを発信するといいいのでしょうか・・・。

先日の全校朝会では子どもたちに次のような話をしました。ラインで次のような文書が載せられました。(本校で起こったことではありません)

〇〇さん、髪きったねー！

そうそう、自分も思った～

それを掲載された〇〇さんは次の日から学校に行けなくなったとのこと。「きったね」は「切った」「汚い」の両方の意味があり、掲載した人は「切った」と書いたつもりでも掲載された人は「汚い」と思ってしまい、自分のことを周りはそういう風に見ているんだとショックを受けたということです。ちょっとした言い間違いのように感じますが、短い文章で綴られた言葉は、このように大きな勘違いを生む結果ともなり得ます。この場合、実際に会って話をしていれば、「汚い」という意味にはとられなかったでしょう。

「会話」というのは「会って話をする」ことだと思えます。連絡などは便利な携帯電話等がいいのかもしれませんが、話は表情、言い回し、抑揚や言い直しなどしながら相手に誠意を尽くして語りたいものだと思います。このことは、子どもだけでなく、私たち大人も同様だと思います。

便利な携帯電話ですが、知らず知らずのうちに相手を傷付けているのではないかと、今打った文を読み返す余裕は必要のようです。

## 今年も多くの作品が受賞しました。おめでとうございます!!

今年度最後の受賞報告です。今年も数多くの作品が受賞しました。まずはたくさんの方のコンクールに参加したことが立派だったと思います。惜しくも入賞できなかった作品もたくさんありましたが、よい作品にしようとした努力や完成した時の充実感や達成感には確かに自分の力になっていると思います。冬休みにもいくつかの作品募集があります。じっくり取り組んでみましょう。保護者の皆様、温かく見守っていただきありがとうございました。来年も引き続き励ましの言葉をよろしくお願ひします。

### 【かわなべ青の俳句】

特選 4年 阿部 倫子  
入選 4年 千代 泰士

### 【社会を明るくする運動作文コンクール】

優秀賞 4年 元 結乃  
入賞 5年 上村 桜太

### 【ハブ咬傷予防対策ポスター】

低学年の部  
最優秀賞 2年 田代 航大  
高学年の部  
優秀賞 5年 白土 瑛

### 【未来に残そう青い海図画コンクール】

奄美海上保安部長賞 6年 竹下 征志  
佳作 4年 朝山 那奈子  
6年 屋宮 宗児  
宮路 蔵ノ介

### 【青少年読書感想文コンクール】

県特選 4年 平沖 千和  
県入選 2年 新保 幸生  
5年 河村 はな  
6年 時田 あいり

### 【県児童生徒作文コンクール】

特選 4年 小牟田 りあ  
5年 一鷹 秀晴  
入選 1年 當房 壺冨 山元 颯真  
2年 瀧田 空南  
6年 永井 駿

## ネリヤカナヤ創作童話コンクール・地区社会科作品コンクール

ます。した含めては心地よい秋晴れの中、10月3日（日）に第74回秋季大運動会が行われ

### 地域が育む「かごしまの教育」県民週間

ました。この日に向けて毎日朝夕練習してきた応援団を先頭に、赤白青に分かれた児童は優勝目指して頑張りました。

友だちを見ながらニコニコと楽しく走った朝日幼稚園の園児から始まった運動会では、1・3年生がとてもかわいらしい演技で場内を和ませてくれました。2・4・6年生の学級対抗リレーでは、保護者や担任の必死の応援を受け、一丸となってバトンを繋ぎました。また、5・6年生は役員の仕事をしながら、力強いソーラン節も披露してくれました。結果は競技・応援ともに赤組の勝利でしたが、閉会式ではみんな満足した表情を見せていました。

### 11月の主な行事予定

日	月	地域が育む「かごしまの教育」県民週間 (～7日)
1	月	自由参観日(2・3・5校時)
2	火	自由参観日(2・3・5校時) 社会科見学(3年)
4	木	自由参観日(2・3・5校時)
5	金	自由参観日(2・3・5校時)
16	火	避難訓練 修学旅行(6年, ~19日早朝)
19	金	6年休養措置日
21	日	PTA奉仕作業(3・4・6年)
23	火	勤労感謝の日
24	水	自然の家見学(1年)

多くの参加があり、優秀な結果を修めました。それが認められ、ネリヤカナヤ創作童話コンクールでは学校賞もいただきました。受賞した皆さん、おめでとうございます。

【ネリヤカナヤ創作童話コンクール】

【地区社会科作品コンクール】

○ 最優秀賞 6年 吉永 佳乃子

○ 最優秀賞 5年 福元 良真

○ 優秀賞 1年 山元 峻平

○ 優秀賞 4年 山元 康平

2年 成田 智海

4年 櫻井 尚佳

11月1～7日は『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』です。自由参観日を設定していますので、この機会に児童が学習する様子をぜひ御覧ください。

詳しくは学校から配付したプリントを御覧ください。